

Weekly Report

2018-19年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
「継続と変化」



創会立：1980年(昭和55年)1月10日
長：平野 好道
幹事：湯澤 信雄
クラブ広報委員：長谷川 隆
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ビルトシ名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2018-19年度
国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになる
(BE THE INSPIRATION)

インスピレーションになる

第1843回例会

～会員増強・新クラブ結成推進月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年8月2日(木) 晴れ 第5回

司会：北岡寿人会場委員
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：今川智也さん
ビジター：地区大会実行委員蒲郡RC 本多宏亘さん 秋本正巳さん

会長挨拶

平野好道会長

相変わらずの猛暑が続いています。今日の名古屋の最高気温予想は、38度、明日は39度と言われてます。テレビでも水分補給をするよとのアドバイスが流されています。数十年前の運動部では、水を飲むと言われていたのですが、今そんなことをして倒れたら刑事事件になりそうです。脱水症状は体に深刻なダメージを与えるので、体の水分量のたった2%が無くなっただけでも血管には煙草1本と同じダメージを与えるそうです。軽い慢性脱水症は、肥満、糖尿病、高血圧症、さらにはアルツハイマー病の主な原因のひとつとなり得るそうです。しかし、水ががぶ飲みすることにも問題があるようです。過剰に水を摂取すると、水中毒という症状になり、けいれん、重症では死に至ることがあるそうです。そこで、水に代わってスポーツドリンクを飲むことがありまして、ゴルフ場などにはスポーツドリンクを売っていますが、これには糖質が含まれており、血糖値の急上昇を引き起こすことがあるようです。テレビのCMでは経口補水液の宣伝もされていますが、私も飲んでみましたが微妙においしくありませんでした。それでは、どういう方法があるでしょうか？一つは水と一緒に天然塩をひとつまみ取ること。人工的に精製された食卓塩は水分補給や健康維持に向いていませんが、加工を最小限に抑えた天然塩にはナトリウムだけでなく、ヨウ素、鉄、カリウム、マグネシウム、カルシウムといった微量ミネラルも含まれています。そのうちのカリウム、カルシウムは電解質であり、体に水を摂りこんだとき、電解質のバランスを取り、細胞の働きを助けてくれるそうです。水に天然塩を入れ、レモンを少し加えれば低コストで体によい水分補給ができます。もうひとつの提案は、「食べる水」を活用すること。つまり、野菜や果物から水分を摂ることだそうです。ボトルウォーター1本と一緒にリンゴを1個食べれば、ボトルウォーター2本分よりずっと多く水分補給ができるそうです。なぜなら、リンゴに含まれる線維状物質がスポンジ代わりになって、水分を体内に長く留めてくれるため、もちろん低ナトリウム血症のリスクもないそうです。是非この暑い夏を健康に乗り切ってくださいようお願いいたします。



地区大会PR訪問

蒲郡RC: 本多宏亘さん 秋本正巳さん

皆様こんにちは。蒲郡RCから来ました秋本と本多実行委員です。本日は貴重なお時間をいただき誠にありがとうございます。お手元にパンフレットがあるかと思いますが、11月10、11日に開催される2018-19年度の国際ロータリー第2760地区大会は、ご覧の通り私も蒲郡RCがホストとして、我が町蒲郡の地で開催いたします。地区大会の本会議場の蒲郡市民会館はJR蒲郡駅より徒歩5分の位置にありますので、シャトルバスもご用意しますが、歩いた方がはるかに早いかもしれません。大会プログラムに関しましては、1日目は例年より少し早く受付を行って、9時30分とさせていただきます。本大会を10時として、13時より、今回の地区大会につきましては、青少年フォーラムを開催いたします。18時よりRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会を蒲郡クラシックホテルにて開催したいと思います。大会2日目は同じく蒲郡市民会館にて10時より行います。ファミリープログラム、友愛の広場は、蒲郡の特長を活かし

たプログラムを考えていますので、ぜひ多くの方の参加を募りたいと思っております。14時10分より直木賞作家、前日本ペンクラブ会長の浅田次郎氏をお迎えして記念講演を行います。観光交流都市たる蒲郡の精神をもって皆様をお迎えしますので、何とぞ多くの皆様の参加登録をお願い申し上げます。



ガバナー補佐委嘱状授与

次年度、西名古屋分区ガバナー補佐を務められます伊藤豪さんに委嘱状が手渡されました。



表彰

田中宏さん、鈴木健司さんが通年5年100%出席、大嶽達郎さん、関谷俊正さん、鈴木淑久さん、市岡正蔵さんが通年10年100%出席で、バッジが贈呈されました。



出席報告

牧野智繁出席委員

会員64名 出席40名 (出席計算人数47名)

出席率 75.4% 7月26日は補填により85.9%

ニコボックス

牧野智繁出席委員

- ・ 2018-19年度、地区大会のお願いにまいりました。どうぞ皆様よろしくお願ひします。
蒲郡RC 秋本 正巳さん 本多 宏亘さん
- ・ 8月1日は妻の誕生日にきれいな花を有難うございました。

鈴木 圓三さん

- ・ 本日は卓話をさせていただきます。演舞の関係で机のレイアウトが変則になっています。ご了承願ひます。

田中 宏さん

- ・ 本日は今川智也さんがゲストできていただいています。よろしくお願ひします。

鈴木 淑久さん

- ・ 長谷川隆先生、先週は治療ありがとうございました。

牧野 智繁さん

委員会・同好会報告

親睦活動委員会:田中 宏委員長

- ・ 来週8月9日が親睦例会となっております。夏の夜でございますので、できるだけゆったりとした服装でお越しただいてかまわないと思います。出来るだけ多くの方のご出席をおまちしております。

出席委員会:星野一郎委員長

- ・ 今年の1月～6月の個人の出席状況について皆様にお配りしておりますので、ご確認お願ひいたします。

8月誕生日おめでとう

鶴田 浩さん 村瀬 俊高さん 佐藤 善乙さん
森 裕之さん 山田 鎮浩さん 広瀬 弘幸さん

幹事報告

鈴木淑久副幹事

- ・ 本日13:40より第2回理事会をヒルトン名古屋4階「梅の間」にて行います。
- ・ 次週8月9日(木)18:00より、親睦例会を「ザ・コンダーハウス」にて行います。
- ・ 今年度のクラブ計画書が出来上がりましたので、お手元がない方は受付にありますのでお持ちください。
- ・ 先週ご案内しました西日本豪雨災害義援金ですが、本日まで募金箱を用意していますので、ご協力のほどお願ひします。

卓話

田中 宏さん

今日は私の家族の協力を得まして、棒の手の演技を披露致します。会場中央で演じる関係で、机が変則的な配置になっております。大変申し訳ございません。まず始めにそれだけお断りをさせていただきたいと思ひます。

ちょうど5年前の8月1日にインシエーションスピーチでお話し致しましたが、愛知県には無形文化財の指定を受けた「棒の手」というものがあるんですが、実は愛知県の指定無形文化財は全体で47ありまして、そのうち棒の手といわれるものは名古屋市南区に「桜の棒の手」というものがあり、これがいまから62年前の昭和31年に指定を受けています。その次に春日井、江南、長久手、豊田、そして我々、尾張旭が棒の手としては6番目に指定を受けております。あと西尾市や安城にもございます。

尾張旭は名古屋の北東、瀬戸市との間に位置する人口8万人ほどの町でございます。市の中心部にある新居地区に無二流という流派があります。それから南へ行きますと稲葉という地区に検藤流があり、印場の北部に直心我流という流派と、もう一つ東軍流があります。私どもは印場地区の南のほうに伝わる直師夢想東軍流と言う、名前が少し長い流派です。私自身は小学1年生の頃から46年やらせていただいています。私たちの地域には汲川町の直會神社に棒の手の碑がありまして、私の名前も刻んであります。現在棒の手を教えているのは5～6人で、後継者不足と言う悩みがございます。

棒の手というものは起源がはっきりとしていないのですが、戦国時代、信長や家康が農民を傭兵として召集し、小牧や長久手の戦に駆り出された名残ではないかという説もあります。またもともと百姓が多い地域でもありましたので、鍬や鋤などの長い棒を使って遊んでいたところからではないか、と色々な説がございます。昔は盗賊が来たりという事があったようですので、自分たちの身を守るための武術であったものが残り、現在では祭礼時に神様に奉納する形として残ったと言われております。私どもの直師夢想東軍流は今から197年前の1821年に森下理右衛門という方が東区の出来町の蓬師範に習ったものを持ち帰り、私たちの地域に教えたと伝えられております。この直會神社の近くに庄中観音堂という所があり、森下理右衛門の供養の碑が建

てられております。

今日は衣装を着ておりますので、衣装の紹介をさせていただきます。一番特徴的なのが「風切」と言ひまして、左側は龍が一匹、右側は龍が二匹、真ん中に家紋を入れ、その家の先代から引き継ぎます。私が着用しているものは、祖父が作ったものを2回程直し着用しています。私には2人息子がおりますので、今あるものを譲ってしまうと1枚足りないこととなります。と言うことで昨年作りまして、お値段が十六万円ほどしまして、なかなか大変なものでございます。食事をする時は汚さないようにしないといけなくて、帯から外して後ろへ回してごはんを食べます。そして黄色のはちまきを着用し隊列を作ります。杖つきといわれる昔棒の手をやっていた長老が笠をかぶり、長い羽織を着て杖をつきながら隊列に並びます。隊列の先頭に旗があり、杖つき、棒の手隊がありまして火縄銃の鉄砲隊が並ぶ形でございます。黒い半纏を着て、白いたすきをして腕抜き、それから私どもの流派の特徴なんですが股引が浅葱色という藍色をしています。他の流派は白い股引を着用しているの、我々の流派はすぐに分かるというわけです。足元にはわらじを履くのですが、最近ではわらじが入手困難でして、近所の老人クラブの方に作っていただいたりしていますが、ゆくゆくは地下足袋でやらなければいけないかなという話もしております。それから道具ですが、太刀(木刀)と棒です。棒は180cmほどあり、赤樫で作られています。斬れ物として、刃のついていない模造刀、薙刀、十手、鎖鎌、これは長柄鎌(通常の鎌より柄が長く、馬上の敵を引き倒すように使われた)で、片手で振り回すのですが、今日は天井にあたるといけなくて、使いません。あとは2mほどの槍を使用します。そして大事なのが塩桶で、場を清めるために演技の前に塩を撒きます。

我々の流派には棒太刀の演技が14本、斬れ物の演技が9本ございます。今日はそのうちの3本を披露致します。手前にいるのが長男、後ろにいるのが次男でございます。では最初に「太刀掛 石坂落し 一本目」という演技を致します。

(演技中)

これが一本目と申しまして、儀式の一番最初に披露させて頂くものでございます。この演技は各演技の基礎的な動きが入っておりますので、子どもたちにこの演技で基礎を覚えてもらいます。続きまして「八本目 太刀掛」を披露致します。

(演技中)

という感じで息が切れるものでございまして、若者、年寄り関係なく気合いが入るものですから、なかなか厳しいものです。八本目の演技の特徴的な部分と致しましては、初め棒と太刀でやっていますが、払われたあとお互い武器なしで戦うところが他の演技との違いでございます。最後に(二刀霞隠表裏)を私と長男でやらせていただきたいと思います。

(演技中)

恥ずかしながら、足がフラフラです。毎年10月の第2日曜には、今見て頂いた演技などをやりながら、宿(公園や神社)を練り歩き、最後は汲川神社に奉納させていただきます。私達は子供達に無償で教えています。中学・高校や大学で地元を離れてしまい、棒の手をやめる子もいますが、地元の子を誘う努力

を続けています。幸い、私には息子が2人おり、彼らが石碑に刻まれるよう継続してもらえば幸いですし、そうでなくても「そういえば親父とホテルで演武したな」と思い出してもらえば、いいのではないかと考えています。杖つきではなく、生涯現役で演武が出来るよう下半身を鍛えて、彼らと楽しみたいと思ひます。



例会のご案内

■今週の行事

8月9日(木) 親睦例会

場 所：ザ・コンダーハウス

時 間：18:00～20:00

■次週

8月16日(木) 法定休日により休会

■次々週卓話

8月23日(木)

テ ー マ：新会員インシエーションスピーチ

会員卓話：萩原 孝則さん